

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 頭頸部組織の網羅的解析に関する研究
	●研究の対象 2014年4月～研究機関の長による実施許可日までに浜松医科大学医学部附属病院で、頭頸部良性腫瘍、頭頸部悪性腫瘍、扁桃関連疾患(慢性扁桃炎、扁桃病巣感染症など)と診断された20歳以上の患者さん
	●研究の目的 頭頸部癌のリスク因子として喫煙や飲酒が考えられていましたが、近年、中咽頭癌の原因としてHPV（ヒトパピローマウイルス）が同定されました。先進国を中心にHPV陽性中咽頭癌が増加しています。一方で、喉頭乳頭腫、副鼻腔内反性乳頭腫といった良性腫瘍や慢性扁桃炎といった炎症性疾患でもHPVが関与していることが知られていますが、これらにどのような差があるのかは解明されていません。 頭頸部腫瘍のさらなる病態解明のため、頭頸部組織や血液検体からの網羅的解析により、腫瘍発現のメカニズムを解明し、早期発見、新規治療、治療効果判定、予後予測の新たな発見を目的としています。 尚、対象者の方の既存情報のみを使用するため、新たに頭頸部組織や血液検体を採取することはありません。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から（西暦）2029年3月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
●他の機関に提供する場合には、その方法 外部への提供は行いません。	

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

<p>《利用し、又は提供する試料・情報の項目》</p>	<p>●研究に使用する試料・情報</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究対象者背景：年齢、性別、既往歴、合併症、アレルギーの有無、家族歴、生活歴、服薬状況 ・臨床検査：血液学的検査(白血球数、ヘモグロビン値、血小板数)、生化学検査(AST、ALT、ALP、Alb、BUN、Cre)、各種腫瘍マーカー（癌の症例）、病理組織学検査、CT、MRIなどの画像検査 <p>治療内容、再発の有無（癌の症例）、生存状況（癌の症例）、有害事象</p>
<p>《利用する者の範囲》</p>	<p>●機関名および責任者名</p> <p>浜松医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 三澤清</p>
<p>《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》</p>	<p>浜松医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座 三澤清</p>
<p>《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止（受付方法含む）》</p>	<p>あなたの試料または情報を研究に使用することを望まない場合には、問い合わせ先まで連絡をいただければ、いつでも使用や提供を停止することができます。連絡方法は、以下《問い合わせ先》をご確認ください。</p>
<p>《資料の入手または閲覧》</p>	<p>この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。あなたがご自分の研究結果を知りたいと希望される場合は、研究担当者にその旨をお伝えいただければ、他の研究対象者に不利益が及ばない範囲内で、あなた自身にあなたの結果をお伝えします。希望された資料が他の研究対象者の個人情報の場合には、資料の提供または閲覧はできません。</p>
<p>《情報の開示》</p>	<p>あなたご自身が研究の概要や結果などの情報の開示を希望される場合は、他の参加者に不利益が及ばない範囲内で、原則的に結果を開示いたします。しかし、情報の開示を希望されない場合は、開示いたしません。</p> <p>また、本研究の参加者以外の方が情報の開示を希望する場合は、原則的に結果を開示いたしません。</p>
<p>《問い合わせ先》</p>	<p>〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学</p>

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

部署名： 耳鼻咽喉科・頭頸部外科

担当者： 竹内一隆

TEL： 0534352252

E-mail： k.takeuchi@hama-med.ac.jp